

自然再生士補について

2012年8月20日

信州大学農学部森林科学科

概要

自然再生士補は、自然再生士が行う業務・活動を補佐し、自ら行う自然再生に係わる業務・活動に際して、適切な調査、分析、処置、管理を行う能力を有する者の資格です。また、自然再生士補を取得することにより、大学卒の場合、自然再生士受験資格要件の業務経験が3年から1年に短縮されます。

信州大学農学部森林科学科は平成24年9月10日付で自然再生士補資格養成機関に認定されました。これに伴い、平成23年度以降の卒業生のうち、自然再生士補履修科目で要求される単位を取得した学生は、(財)日本緑化センターに申請することで自然再生士補に認定されます。

- * 平成23年度設立の資格制度のため、平成22年度以前の卒業生は単位を取得していても申請できません。
- * 資格申請の要件として、養成機関を卒業していることが挙げられているため、在学中の申請はできません。

資格認定の手続き

(財)日本緑化センターに、申請書、卒業証明書、成績証明書、認定手数料の振込証明の写しの4つを送付してください。申請受付期間は4月と10月の年2回です。

- * (財)日本緑化センターのホームページで最新情報を必ず確認してください。

自然再生士補履修科目

信州大学農学部森林科学科では、認定申請においてコース1とコース3を選択できます。コース1では、分野別科目対応表に掲げた科目のうち、講義分野①～⑪より2科目以上4単位以上、実験・実習分野①～⑥より3科目以上6単位以上が必要です。コース3では分野別科目対応表に掲げた科目のうち、講義分野①～⑪、または実験・実習分野①～⑥より6科目以上12単位以上の履修・修得が必要です。

- * 認定申請時に選択したコース(1または3)を記載することが求められます。
- * 単位数は「学生の手引き」により確認してください。入学年次により単位数が異なる場合があります。

分野別科目対応表

信州大学

農学部

森林科学科

実験・実習(演習)分野		講義分野	
指定分野	科目	指定分野	科目
① 自然環境調査と分析、評価に係る実習・演習	・森林環境学演習 ・治山・砂防演習 ・田園環境計測演習 ・森林計測・GIS 演習	① 自然再生・自然環境概論	・森林科学概論 ・森林立地学 ・水文学 ・生産環境学 ・地水環境学
② 動・植物同定調査に係る実習・演習（森林動物学実習、森林昆虫学実習を含む）	・野生植物生態基礎演習 ・木材科学演習	② 自然再生・自然環境保全に係る計画（設計）学	・緑地計画学 ・流域保全計画学 ・山村計画学 ・造園学 ・地域計画学
③ 地域環境資源調査に係る実習・演習	・森林科学基礎演習 ・森林利用デザイン演習 ・田園環境工学基礎演習 ・地域調査演習 ・農村整備演習 ・緑地環境計画学演習	③ 自然再生・自然環境保全に係わる施工計画・施工学	・治山・砂防工学 ・農村整備学
④ 自然環境保全活動に係る実習・演習	・山岳環境保全学演習 ・山岳環境保全学実習 ・森林生産実践実習	④ 自然再生・自然環境保全に係わる維持管理計画・管理学	・造林学 ・山岳環境保全学 ・森林経営・計画学 ・森林情報学
⑤ 生態学実習・演習	・群落解析学実習	⑤ 植物（草本類、木本類、水生植物等）分類・生態・生理学	・野生生物保全管理学 ・森林生態学 ・景観保全学 ・森林生産生態学 ・群落解析学 ・樹木生理生態学
⑥ プレゼンテーション・コーディネート能力育成に係る実習		⑥ 動物（哺乳類、ほ虫類、両生類、昆虫、鳥類、魚類等）分類・生態・生理学	・環境昆虫学
		⑦ 環境リスクマネジメント学	
		⑧ 環境経済学	・森林環境経済学
		⑨ 環境社会学	・森林政策学
		⑩ 地域環境学・地域生態論	・農林フィールド学
		⑪ 環境関連法規	